



# りそな銀行アジアニュース

平成24年3月15日  
りそな銀行 法人ソリューション営業部 国際業務室

【バンコック駐在員事務所】

## 「2011年第4・四半期のタイ経済動向について」

タイ国家経済社会開発庁(NESDB)が発表した2011年第4・四半期(10~12月)の実質国内総生産(GDP)成長率は前年同期比▲9.0%となりました。農林水産業でプラス成長を維持するも、大洪水の影響で工業生産、消費、輸出、観光等は軒並みマイナス成長を記録、第3・四半期の同+3.7%から大きく落ち込みました。この結果、2011年通年のGDP成長率は同+0.1%となりました。

2012年通年GDP成長率については、国内需要と生産セクターの復興、民間部門による洪水復興の投資等が経済成長を押し上げ、前年同期比+5.5~+6.5%と予測しています。

産業	内容
農林水産業	<ul style="list-style-type: none"> <li>農林分野の成長率は天然ゴムパーム椰子、キャサバ等の主要作物の収量が拡大したため、第3・四半期の前年同期比+1.1%から同+1.4%に加速。</li> <li>水産分野の成長率は天候不調や海外市場の需要減により同▲2.2%から▲2.6%に低下。</li> </ul>
製造業	<ul style="list-style-type: none"> <li>製造業はタイ中部及び北部地方下部の洪水の影響で、工場は通常の生産活動が不可能となった他、サプライチェーンも寸断されたため、同+3.1%から▲21.8%に大幅減</li> <li>特に自動車(61.6%減)、エレクトロニクス部品(59.8%減)、TV受像機(58.5%減)工業が激しい影響を受けた。</li> </ul>
建設業	<ul style="list-style-type: none"> <li>公共建設部門は2012年度歳出予算法の施行の遅れと、タイ強化戦略計画(タイケムケン)に基づく公共事業予算執行の減少により、同▲15.3%から▲15.9%にマイナス幅拡大。</li> <li>民間建設部門は洪水の影響で同+6.1%から+2.6%に鈍化。</li> </ul>
ホテル・レストラン業	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホテル・レストラン業は同+10.2%から▲5.3%に落ち込む。</li> <li>外国人観光客数は同25.7%から4.7%減少するも、洪水被災者が避難のため一時的にホテルを利用したことでホテル客室稼働率は同54.3%から55.7%とやや伸びた。</li> </ul>
金融	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業向け融資は同+18.5%から+15.9%に鈍化。</li> <li>家計向け融資は同+17.0%から+16.5%に微減。</li> </ul>

### 【部門別産業別生産伸び率】

(前年同期比増減%、速報値)

	2010年				2010年 通年	2011年				2011年 通年
	第1・四半期	第2・四半期	第3・四半期	第4・四半期		第1・四半期	第2・四半期	第3・四半期	第4・四半期	
農林水産部門	▲2.2	1.5	▲4.5	▲3.5	▲2.3	7.6	6.7	0.5	0.7	3.8
非農林水産業部門	13.6	9.9	7.4	4.7	8.8	2.8	2.4	3.9	▲10.1	▲0.3
製造業	22.9	17.6	11.6	4.8	13.9	1.7	▲0.1	3.1	▲21.8	▲4.3
建設業	7.9	8.0	5.2	6.6	6.8	▲1.3	▲7.6	▲5.4	▲5.9	▲5.1
ホテル・レストラン業	15.4	0.2	10.1	8.0	8.5	8.0	19.8	10.2	▲5.3	7.4
金融	7.4	6.8	7.1	10.1	7.8	11.8	14.6	16.7	10.2	13.4
国内総生産(GDP)	12.0	9.2	6.6	3.8	7.8	3.2	2.7	3.7	▲9.0	0.1

【出所: NESDB】

照会先: 法人ソリューション営業部 国際業務室(東京) 電話 03-6704-2723  
(大阪) 電話 06-6268-6357

当資料は、信頼できると思われる情報に基づいて作成しておりますが、弊行がその正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前の連絡なしに変更されることもあります。当資料は情報提供のみを目的としており、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、お客様御自身でご判断下さいませようお願い致します。

\* 禁無断転載